

(事業報告書)

特定非営利活動法人掛川市民交流研究会 令和5年度事業報告書

1 事業の成果

(1) 市民活動に関する啓発と活動への参加を誘導する事業「掛川塾」(16年目)

掛川市の熟年の方々を主体に、協働によるまちづくりや市民活動へ取り組むための情報提供・啓発・指導教育をテーマとして、活動の企画から実践までを1年間の連続講座「掛川塾」を開催して支援した。既に、これまでの1～15期の卒業生約330名のうち大半が福祉、環境、食と農、防災、文化芸術、自治会、まちづくり協議会等の分野で活躍中である。本年度16期生も18名が卒業して、各々の活動に取り組んでいる。

(2) 「第3回ボッチャ普及大会」の実施

障がい者スポーツとしてパラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」はまだまだ認知度が低いですが 昨年は、高齢者を主体に障がい者も含め16チームでボッチャ普及大会を開催し大きい評価を得た。今年度は、第3回ボッチャ普及大会を開催し、昨年度に引き続き障がい者を含む高齢者約70名で16チームを編成し盛大に実施することが出来た。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①市民活動に関する啓発と活動への参加を誘導する事業	・シニアを主対象の人材育成講座「掛川塾」	4/23～ 2/28 (11回)	たまり～な	70人	掛川塾生 180人	457
③市民活動を行う団体への中間支援事業	・「第3回ボッチャ普及大会」の実施	10/29	福祉活動館	延べ 30人	参加者 70名	35
④その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	・実施なし					